

課題 3 避難者名簿の作成

避難者がそれぞれの町会のスペースに避難しています。この後食料や物資の調達のため、人数を確認しなければいけません。

どのような方法で、避難者名簿を作成するのがよいでしょうか。そのために、必要なもの（鉛筆等）と普段から検討しておくべきことを考えください。

どんな方法
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 4 要配慮者の場所を考える

病人や体の弱っている高齢者、大勢の人と過ごすのが不得意な人など配慮が必要な人たちについて、どこかほかに過ごせる部屋はないでしょうか。
どんな部屋がよいか条件などを考えてください。

どんな部屋がよいか、条件等
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 5 トイレが使えない

学校のトイレは、断水で水が流れず、下水も使えるか確認できないため使えません。役所は仮設トイレの緊急手配を要請していますが、すぐには設置できないようです。段ボール式の簡易トイレは午後 5 時には 5 個届くようですが、避難者は 280 人くらいになっているため、足りません。

仮設トイレが設置されるまで、どのような工夫をしてトイレを使えるようにしますか。

不足するトイレをどのように補うか、アイデアや方法を考えてください。また、そのために必要なものや普段からしておくことなども考えてください。

不足するトイレを補うアイデアや方法
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 6 女性に配慮した避難所

体育館で集団の生活になるため、女性に対する配慮も検討しなければいけません。トイレや更衣室は男女別々に設置するだけでなく、性被害などが起こらないような注意も必要です。過去の災害時には、避難所で女性や子供たちが性被害にあった事例が多くあります。

避難所生活において、女性に配慮するために必要な注意事項などを検討し、そのために必要なものや事前から取り組んでおくことなどを考えてください。

女性に配慮した避難所にするための注意事項
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 7 車中泊避難の希望者

障がいのある家族や集団での生活が苦手な家族などが、自家用車で避難所までやってきてグラウンドに駐車して車中泊で避難生活をしたいと希望する人もいます。2016 年の熊本地震では余震が続き、多くの人が不安などから車中泊避難をしていました。

車中泊避難で注意しなければいけないことなどを考えてください。

注意事項

事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 8 ペット同行の避難者

ペットを連れて避難する家族が増えてきました。犬や猫などペットを連れて避難者は、「ペットも家族なのでできれば一緒にいたい」とか、「地震で不安がっているので近くにいたい」という希望を言っています。

ペット同行の避難者には、どの様な対応が必要でしょうか。ペットはどうか、どんな注意が必要か検討用紙に記入してください。

ペット同行の避難者への対応
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 9 感染症予防・防疫対策

体育館にいる避難者の中から、家族が発熱していると申し出がありました。昨日から身体がだるかったらしく、今日の夕方に病院へ行こうと思っていたので、まだ診察を受けていないのですが、もしかしたらインフルエンザかもしれないといっています。インフルエンザであれば、感染する恐れもあります。また、インフルエンザの他にも感染する病気があるかもしれないので、防疫対策を考える必要があります。

インフルエンザや、風邪等の病気などの感染予防のためにどのような予防対策や衛生管理が必要か考えてください。

必要な予防対策・衛生管理
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 10 食料の不足

避難所に避難者が 300 人程度います。明日の朝から役所が低拝したおにぎりとペットボトルの水が届きますが、今夜は、低拝できないようです。避難者の半数くらいは非常持ち出し品の中にお菓子や非常食を持ってきているようですが、半数くらいは、水も持っていません。

小学校には備蓄品として 500 ミリリットルのペットボトルが 96 本ありました。食料はありませんでした。

食料や水を持っていない人の中には、子どもやお年寄りもいます。できれば、持っている人たちの食料をみんなで分け合いたいと思いますが、持っている人たちも納得できる方法を考えてください。

みんなで分け合うためにどんな方法がよいか

必要なものは何か

事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 11 避難所の安全対策（防犯）

避難所でたくさんの方が一緒に生活するため、トラブルも起こります。

例えば、「避難者の 68 歳 女性 寝ている間に、財布を取られた」、「避難者 29 歳 女性 避難者の男性に体を触られた」、「避難者の 65 歳 男性 持ち物がなくなった」など

このような「財布を取られた」「性犯罪」というようなトラブルが発生することもあります。

防犯も含めて、避難所の安全対策としてどんなことが必要か考えてください。

避難所の安全対策はどんなことが必要か
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 12・13 避難所設備の配置

避難所生活をするにあたり、必要となってくる設備をどこに設置するのがよいか検討して、設置する場所を決め、なぜそこがよいのか理由を検討用紙に記入してください。2カ所以上に分けて設置しても構いません。

1.仮設トイレ	設置する場所に適していると考えた理由など
2.段ボールベッド	設置する場所に適していると考えた理由など
3.室内用トイレ	設置する場所に適していると考えた理由など
4.液晶テレビ	設置する場所に適していると考えた理由など
5.救援物資の保管場所	設置する場所に適していると考えた理由など
6.炊き出しの場所	設置する場所に適していると考えた理由など

課題 14 物資配布と在宅避難者

避難所には、食料や日用品が配送されます。避難所が地域の情報や物資の拠点となります。避難所にいる避難者だけでなく地域内の自宅等で避難生活を送っている在宅避難者の分も避難所に配送されます。在宅避難者の中には、高齢者や障がいなど、避難所まで来れない人もいます。

在宅の避難者に物資を配る方法は、どんな方法がよいでしょうか。

例えば いつでも欲しいものを取りに来て良い、週に1回バザー形式で欲しいものを渡す、事前に欲しい注文を受け付けて、次の日に渡す、家を出られない人には、ボランティアが配る

在宅避難所に物資を配る方法
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 15 ボランティア

地震発生から数日で地域外の団体やボランティアなどが避難所にもやってきます。

色々な支援をしてくれる団体やボランティアですが、避難所運営員会としてある程度管理できていないとトラブルなどの対応に困ることもあります。

避難所にやってくるボランティアに守ってもらう約束事はどんなことでしょうか。

例えば 受入れの仕方、活動時間、行動の範囲、食事や休息 など

ボランティアに守ってもらう約束事
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

課題 16 避難所生活のルール

避難所生活がある程度安定してくると避難所での生活ルールが必要となります。また、開設当初は地域の役員などが避難所運営委員会等の役割を担い、避難所運営を取りまとめますが、安定し長期化する場合は、避難者の中から選出して避難所運営を行う自主運営に切り替えていかなければいけません。

避難所運営委員会のメンバーをどのように選出しますか。避難所生活のルールとして決めなければいけないのはどのような事でしょうか。

避難所運営委員会のメンバーの選出方法
決めておかなければいけない避難所生活のルール
必要なものは何か
事前に（普段から）しておいたらいいこと

